

本年度の研究重点目標

岡崎市の指導の重点

- 学ぶ楽しさを実感し、深く考え、
学び続けるための「確かな学力」を育む教育の推進
- 命の尊さやふるさとの大切さを自覚し、
共に生きるための「豊かな心」を育む教育の推進
- 体を動かす楽しさを体感し、
たくましく生きるための「健やかな体」を育む教育の推進

三教研

総合的な学習部会

研究テーマ

「子どもの探究がつながる
総合的な学習の
授業づくり」

新学習指導要領のねらい

- ① 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
【知識・技能の習得】
- ② 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
【思考力・判断力・表現力等の育成】
- ③ 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。
【学びに向かう力・人間性等の涵養】

研究主題 『子どもの探究がつながる総合的な学習の授業づくり』

研究の重点目標

- ・ 実社会や実生活の問題を取り上げ、子供にとって切実感のある、自分事となる課題設定や単元計画をする。
- ・ 子供の実態、学校や地域の実情に応じた特色ある単元を構想し、地域の「人・もの・こと」を積極的に活用した学びを展開する。
- ・ 「課題設定」「情報収集」「整理・分析」「まとめ・表現」の4つの探究の過程を繰り返す活動を見通す。
- ・ 多様な学習集団や学習形態、思考ツール等の「考えるための技法」を活用することで思考を広げたり深めたりし、自己の生き方に還す。
- ・ 子供たちが自分のよさや成長を自覚し、単元終了後も自己の生き方を考え続けていけるような評価基準の設定や評価方法を工夫する。